



広報 shikaoi
しかおい

平成23年度町政執行方針・教育行政執行方針 2

スポーツ・文化の功績をたたえて

2010年国勢調査 速報

14

16

4 月号

2011
No.681

町民参加の協働のまちづくりを推進

吉田町長、白井教育委員長が執行方針を表明

3月8日に開催された「平成23年鹿追町議会第1回定例会」で、吉田弘志町長から「町政執行方針」が、また白井あや子教育委員長から「教育行政執行方針」が述べられました。その概要をお知らせします。

平成23年度 町政執行方針

鹿追町長 吉田弘志

はじめに

平成23年第1回議会定例会が開催されるにあたり、町政執行の方針を申し上げます。

私が町長の職責を担って、3期12年目を終えようとしています。就任直後の平成11年は、小渕内閣の2年目であり、金融不安、株価低迷、経済不況の最中であり厳しい船出でありました。

以来12年間、一時景気が斑模様まだらに回復したといわれる時期はありましたが、日本経済は成長の歩みを止め、加えて政治

情勢は混沌としており、社会全体は永きにわたり閉塞感が漂っています。

特に地方公共団体にとっては、三位一体改革と称しての地方交付税の激減は、自主自立の意欲を喪失させ、数多の市町村が合併の道選択を余儀なくされたことは既知のとおりです。

こうした状況にあつて、私は主権者である町民と議会のご理解並びに関係機関・団体のご協力を得て、補助機関たる職員とともに、行財政改革を進め、健全財政の維持に留意しつつ地域経済の活性化と住民福祉の向上



に努めてきたところです。

本町財政の根幹を成す地方交付税が一時期の70%余りを下回る厳しい状況下での予算編成ではありますが、諺ことわざにある「牛の歩みは馬をも制す」のごとく、たとえ歩みは遅くとも地道に着実に前進し、町民の皆さまの希望と幸福感につながる内容へと努力させていただくものであります。

以下、各会計当初予算について申し上げます。

平成23年度予算

本年度は、統一地方選挙の年にあたるため骨格予算編成となりますが、「行政の継続性および緊急性などを勘案して、政策的経費の一部につきましては提案させていただきます。

まず**予算規模**であります。一般会計50億8千7百万円、7特別会計約25億2千2百万円、全8会計約76億9百万円となっております。

これを平成22年度当初予算と比較しますと、一般会計は7.2%増、額にして3億4千3百万



円の増となります。

特別会計につきましては、国民健康保険会計は7億5千7百万円、老人保険会計は1百万円、病院会計は9億6千6百万円、介護保険会計は3億9千9百万円、簡易水道会計で1億2千万円、下水道会計は2億1千9百万円、後期高齢者会計で5千9百万円、特別会計全体では約2.3%減の25億2千2百万円となっております。

以上により、全会計通算の当初予算額を、3.9%約2億8千2百万円の増とし、現年度予算と一体で執行される繰越明許費を合算しておおむね前年度同額程度となる町内経済の

活性化に配慮した予算規模としています。

歳入歳出概要

歳入歳出の概要について申し上げます。

歳入予算のうち町税については、所管の項でも申し上げますが、前年度当初予算額対比2.8%増の7億2千万円を計上しました。

地方交付税については、地方財政計画を参考として3.8%増の24億8千万円を計上しました。

国・道支出金については、防衛省所管の障害防止対策事業（瓜幕川用水施設事業）などにより、18.9%増の約5億3千5百万円を計上しました。

基金からの繰入金については、13.9%増の7千3百万円、町債につきましては、3億5千5百万円を計上しました。

その他の収入については、近年の決算状況及び地方財政計画などを勘案して前年度比4.5%増の9億2千4百万円を計上しています。

次に**歳出**予算ですが、経常経

費については、これまで同様節減に努め、国の制度改革によるもの等を除き、おおむね前年度



当初予算程度としております。また、投資的経費については、継続事業や緊急性、必要性を勘案し、病院増改築事業、泉町旧自衛隊官舎改修事業等を計上しております。

なお、公共施設の補修、備品整備の一部について、国の補正予算を活用し、平成22年度繰越明許費として措置しております。

財政状況

次に**財政状況**について申し上げます。

本町の財政状況を示す各種財政関係数値は、健全性を維持しています。

財政健全化法に基づく21年度の実質公債費比率は、前年度比で0.4%減の9.0%であり、将来負担比率は20.1%減の46.9%、地方財政状況調査における財政構造の弾力性を示す経常収支比率は1.6%減の73.7%となっています。

社会経済情勢の変化、あるいは国の動向等に留意し、迅速かつ適確な対応に努め、健全な財政運営に努めます。

まちづくり行政

次に、まちづくり行政について申し上げます。

地方自治を取り巻く環境は、国が進める「地域主権改革」をはじめ、人口減少、少子高齢化の進行、地球規模での環境問題、情報通信の高度化など大きく変貌してきています。

このような中、平成23年度は、新しい時代に「生きて（経済の発展）生きる（福祉の増進）まちに」を将来像として本町の進

むべき方向性を示す、第6期鹿追町総合計画がスタートします。多様化する町民ニーズの把握に努め、町民参加による協働のまちづくりをより一層推進します。

町民との情報共有については、広報誌、地域マネージャー制度、ホームページ、主要懸案事項説明会などを今後も積極的に活用し、透明性が高く、簡素で効率的な行政運営を行います。

移住・定住政策については、これまで積み重ねてきた実績と経験を活かし、積極的な情報発信を行うとともに、いずみ野団地第4次分譲を行い、より一層の定住促進を進めます。

地域公共交通については、町



内の公共交通機関の運行形態を見直し、効果的で効率的な運行形態を構築し利便性の向上を図ります。

自衛隊鹿追駐屯地維持拡充活動については、昨年12月に新たな防衛計画の大綱が示され、今後の活動が重要となることから、議会、町民の皆さま、警備地区の皆さまのご協力をいただきながら最大限の要望活動を展開します。

地域間交流については、平成22年3月長崎県鹿追町の佐世保市への編入合併に伴い姉妹都市締結が解消されたことから、互いの繁栄に寄与するための新たな友好自治体を検討します。

町民課関係について申し上げます。

て多くの方々に利用していただけるよう努めます。

農業

農業関係について申し上げます。

昨年は、一昨年に続きまして、春先の低温・日照不足・多雨、また6月以降の記録的な猛暑により農作物に大きな影響を受けるところです。

寒冷作物である畑作4品を中心に影響が出ましたが、酪農業においては、生乳出荷10万トンを達成するなど、農業者皆さまや関係機関のご尽力によって、農業生産額も161億円を超えることができ、改めて敬意を表するところでです。

しかしながら、国内においては、新たな畑作補償制度として戸別所得補償制度が新年度から開始される予定であり、また、国際的にはTPPや口蹄疫に関する問題など農業を取り巻く環境は予断を許さない状況にあります。

今後、国の動向に注意を払い、迅速な対応を図ります。

ます。

町税については、平成22年度も住民各位の高い納税意識に支えられまして、収納率は道内市町村でトップクラスを維持しています。

納税への理解を求めるため、十勝市町村税滞納整理機構の有効活用や、きめ細かな納税相談を実施します。

防災・防犯・交通安全関係については、町民の理解や各種団体との連携により、安心のまちづくりを推進します。また、鹿追町地域防災計画に基づき、住民皆さまのご協力をいただきながら安全を確保してまいります。

『花と芝生のまちづくり』をスローガンに取り組みを進めてきましたが、魅力ある鹿追町を創出するため、今後も各種事業の実施を住民皆さまと推進してまいります。

また、本町は環境についての基本的なきまり条例を基本として、新エネルギーの創出、省エネルギー事業等エコタウン実現に向け一層努力します。

戸籍窓口関係については、昨年6月に戸籍の電算化運用が、



町内での推進事項について申し上げます。

新年度は、継続事業を中心に事業の推進を図ります。

町営牧場の整備については、バンカーサイロ、牧柵を継続して整備します。

また、粗飼料確保の一貫として、牧場地拡大のため、隣接地の調査に着手します。

農地基盤整備については、美蔓地区国営かんがい排水事業および中鹿追地区国営農地再編事業を進めるとともに、道営事業の実施および農業活性化緊急基盤整備事業により、東・中瓜幕地区の排水路、暗渠、区画整理



瓜幕支所関係について申し上げます。

瓜幕市街の拓殖鉄道駅舎跡地は、現在、記念碑が立てられ地区住民の方々によって植樹等がされています。この駅舎跡地を、町民の憩いの広場として、また、瓜幕を訪れる観光客を迎え入れる玄関口として整備を行います。

瓜幕支所

8月からはパスポートの発給事務が開始され、管内に先駆けて行政サービスの向上を図ってまいりましたが、今後も町の総合窓口として親切・丁寧な対応をしてまいります。

うりまく夢創造館については、開館後2年を経過し、木工を中心に保育所の幼児から女性を含め各世代に利用されており、本年度も机、棚、器など種類ごとの製作教室や小中学生の夏・冬休み中の自由研究課題教室等を開催し、ものづくりの拠点とし

事業等々きめ細かな基盤整備を行います。

農地・水・環境保全向上対策 事業については、一部制度の見直しが行われますが、適確な対応により生産者皆さまの支援を引き続き行います。

今後も、足腰の強い農業を一層発展させるため、生産者、関係機関と連携して、各種施策を進めます。

農業委員会

農業委員会の所掌する事務について申し上げます。

農業・農業者の公的な代表機



関として「農地の確保と有効利用、地域の担い手の確保・育成」などの取り組みを、関係機関と一体となつて推進します。

農地の確保、有効利用については、農地の効率的な利用を図るため、農地法や農業経営基盤強化促進法などに基づく農地の権利移動、利用調整を進めます。

交換分合事業については、農地を集約し、農作業の効率化を図るため、美蔓地区の継続をはじめ農地の調査・調整に取り組み、有効な事業として次期地区の選定など、計画的に推進します。

また、農業や農地に関する相談や、農業者の生活の安定と福祉の向上を図るため、農業者年金の加入促進を図ります。

保健福祉

保健福祉関係について申し上げます。

昨年は、全国的に100歳以上高齢者問題や孤独死問題、子どもの虐待等、家族の絆や地域社会における人間関係が薄れたことによる社会問題が顕在化し

た年でした。このことは、本町においても対岸の火事ではありません。地域の皆さん、民生児童委員、福祉に携わる多くの方々

の協力を得ながら、地域での助け合いや声掛けができる体制の再構築を進めます。



高齢者福祉・介護保険事業については、23年度が第5期鹿追町高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画（平成24年度～26年度）の策定年にあたることから、今後3年間の高齢者福祉施策と介護保険料の見直しを含めた介護保険制度の健全運営のための検討を実施します。

保健事業については、23年度

よる経済効果で地域産業の幅と厚みづくりを進めます。

さらに農業と商業、観光の連携を通じて、地域資源を磨き上げるなど観光資源の積極的な活用とPRを進めます。

また、商店や事業所などの中小企業の安定を図るために、町融資制度の設備資金および運転資金の充実拡大を図るなど、地域経済の繁栄と雇用の安定を推進します。

商工観光

商工観光関係について申し上げます。

鹿追町は、商工会、観光協会など各方面と連携し、町の知名度アップとイメージアップを積極的に図り、道東道の開通やエア・ドウ就航を追い風に、新たな人の動きを創出し、来訪者に



児童福祉については、次代を担う子どもたちが心身ともに健康やかに育つ環境の整備を推進します。幼児保育は人格形成の基礎となる最も重要な時期でもあり、保育園（所）、子育て支援センターを中心として、保護者のニーズに応えるよう努めます。また、地域保育所における給食の実施に向けて準備を進めます。

幼保一体化については、国の

が「いきいき健康計画21inしかおい」の最終評価年であることから、町民皆さまのご協力と、医療・栄養等専門家のご意見を伺いながら課題を整理し、今後の健康づくりの指針とすべく報告書を取りまとめ、町内全戸に配布いたします。

また、巡回型健康教室車（中型バス）の積極的な活用を図り、「自分の健康は自分で守る」という健康への意識付けや生活改善の支援に努めるとともに、生活習慣病の早期発見や「特定健診」の受診率向上を図ります。

食育基本計画については、町内関係機関のご意見をいただきながら、その策定を進めます。

少子化および子育て支援対策については、妊婦一般健康診査の助成をはじめ、出産後は保健師、栄養士による訪問指導を実施し、育児不安や孤立感の解消に努め、子どもを生み育てやすい環境づくりを進めます。

また、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチンおよび肺炎球菌ワクチン接種費用の全額助成を継続実施します。

障がい者福祉については、地



家率が高く持ち家率が低い本町の現状を踏まえ、持ち家促進を図るため、建設奨励制度の継続等を行います。

また、公的住宅の不足に対応し緑町中央団地の新築、旧泉町自衛隊官舎の改善等実施し10戸の新たな供給を行います。

国道関係については、274号の鹿追市街南北出入口口部分2カ所で、拡幅工事が本格実施される予定です。それに伴い、接続する町道南8号線老健施設までの区間についても同時に改良を進めます。

道道関係については、道道笹川土幌線音更町から鹿追1号間において橋梁取付工事が行わ

れ、本年開通の予定となっております。

河川事業については、然別川環境整備事業として、笹川橋上流で魚道工事が継続して行われる予定となっております。

水道関係については、鹿追地区畑かん事業で建設した瓜幕川用水施設の老朽化に伴い、機器類の全面改修および井戸の増設を行い機能強化および監視機能の充実を図り、安全で安心な水の安定供給に努めます。

消防

消防関係について申し上げます。

自治体消防は、長い歴史と関係者のご支援により、地域社会に密着した消防防災機関として、住民の安全・安心の確保に大きな役割を果たしています。

しかしながら近年、消防・防災行政を取り巻く環境は、災害や事故の多様化・大規模化に加え、救急ニーズの高まりなど時代とともに変化しており、消防の責務はますます大きなものとなっております。



このような状況を踏まえ、住民の安全・安心と住みよい十勝圏を目指し、平成21年度より十勝圏複合事務組合に消防広域推進室が設けられ、消防広域化に向けた検討が進められています。昨年、大まかな方向性が確認され、分野ごとに運営計画が検討されています。今後の協議の中でさらに詳細な内容が決まることとなります。

消防行政の最大の責務は、町民の生命・財産を守ることであり、あらゆる災害に迅速かつ的確に対応し、町民の期待に応えるよう、より効率的・効果的な消防行政の推進に努めます。

学校教育

学校教育について申し上げます。

本年度より、小学校で新しい学習指導要領が全面实施となり、その趣旨を子どもたちの姿で実現できるような確かな実践が求められています。本町におきましても、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成を図り、知識基盤社会の時代を担う子どもたちに「生きる力」をはぐくむ本町ならではの教育を着実に推進します。

本町の小中高一貫教育は、文部科学省の研究開発学校の指定を受け、本年度で3期9年目を迎えることから、本町独自の先進的な取り組みである「カナダ学」や「地球学」の一層の充実を図っていくとともに、指定終了後の在り方について検討してまいります。

鹿追高等学校のカナダ短期留学事業は継続し、ふるさと鹿追に愛着と誇りをもち、広く世界へ羽ばたいていく人材の育成に取り組めます。



今後も、本町の豊かな自然や循環型社会の実現へ向けた取り組みを積極的に生かしながら、学校と家庭、地域社会が一体となった学びの環境づくりに努めます。

また、少人数指導により、きめ細かな学習と目の行き届いた教育現場を目指し、鹿追小学校と鹿追中学校において、町単独で教諭免許を有する人材を採用し、少人数学級の実現を目指します。

学校給食については、地産地消および食育の一層の推進を図り、安全安心な学校給食を提供することに努めます。また、昨

社会教育

社会教育について申し上げます。

今日の社会は、高齢社会の進行・価値観や行動様式の変化などにより、人間関係の希薄化が進み、大人の規範意識の喪失や家庭教育力の低下などを招き、大きな社会問題として解決が急務となっております。

このような中、町民が生きが



いを持ち充実した生活を営むため、生涯の各時期に応じた学習機会を提供し、その成果を生かした「地域づくり」「人づくり」を進めていくことが、目指すべき生涯学習社会の姿であると考えることから、町民ホールやピュアマルトクラブハウス、図書館、神田日勝記念美術館などを核として、生涯を通して学び続けることができる環境づくりを進めます。

また、文化活動の活性化を図りつつ、町民ホール事業を通して「本物」に触れる機会の充実に努めます。

スポーツ振興については、健康で充実した生活を送りたいとする生きがい意識が高揚していることから、総合スポーツセンターや健康温水プール等を核として各種大会・教室などを開催し、町民ひとり一スポーツの推進と、体育連盟並びにスポーツ少年団活動を支援します。

町立病院

町立国民健康保険病院関係について申し上げます。

現在、病院経営を取り巻く環境は非常に厳しく、規模縮小や一部休止に追い込まれる病院も出てきています。地方自治体からの補助金制度がある公立病院についても、補助金の減額を余儀なくされる病院が増加しています。



さらに、本年度の改定では、診療報酬・介護報酬の同時改定が予定されています。

このような状況下において、当病院では経営の安定化を図るため眼科・小児科・精神科・脳神経内科・泌尿器科や透析患者と関連の深い循環器内科についても、しっかりと医療連携を図り、訪問診療・訪問リハビリを推進し、町内医療機関・施設との協力体制のもと、町民一人ひとり

のニーズに合わせた効果的な医療の提供を行います。

併せて、住民から安心と信頼される病院づくりのために、院長を先頭に職員個々が職務に全力を尽くします。

最後に、**施設の増改修工事**については2年目を迎え、今年度は、診察室・救急処置室等診察棟の増築工事並びに、透析室・リハビリ室等北側1階の改修工事を行ってまいります。

結びに

以上、平成23年度町政執行方針について私の所信を申し上げます。

冒頭でも触れましたが、混迷する政治、停滞する社会経済情勢等々、暗夜の航海と称したい状況の中ではありますが、今定例会に提案しました基本構想たる「第6期総合計画」に基づき、生きて生きる町づくりに邁進する所存ですので、議員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。町政執行方針といたします。

平成23年度 教育行政執行方針

教育委員長 白井あや子

はじめに

平成23年第1回鹿追町議会定例会の開催に当たりまして、教育委員会所管行政の執行に関する方針について申し上げます。

教育を取り巻く社会状況が歴史的な転換期を迎えている今日、厳しく大きな教育課題を乗り越



え、将来を担う子どもたちに夢と希望を与え、誇りのもてる町づくりを進めるために、本町ならではの特色ある教育を一層充実させたいと考えています。子どもたち一人一人の歩みを支え、健やかに大きく育てていくことは、社会全体の役割です。教育委員会としましては、町民の皆さまと手を携えながら、「鹿追の子は鹿追で育てる」という自信と責任をもって、本町の教育行政に全力を尽くしていく決意です。

また、町民一人一人が自分に合った学習機会を選択し、豊かに学び、文化に親しみ、スポーツを楽しみ、さらには家庭、学校、地域がしっかりとつながり合っていくことにより、その成果を生かすことができる柔軟で活気のある生涯学習社会の実現に努めていくとともに、学校教育と

社会教育が一体となった学社融合の施策を進めます。

そのために、教育委員会として、

一つには、「個性を伸ばし、生きる力を育てる鹿追ならではの**学校教育の推進**」

二つには、「多様な学習機会の**創出と生きがいを引き出す社会教育の推進**」を大きな柱として取り組みます。

学校教育

最初に、**学校教育の推進**について申し上げます。

本年度は、小学校で新学習指導要領が全面实施となります。指導内容、指導時数ともに大きく増え、授業の質をいかに高め、達成感や充実感を味わわせていくかが課題となります。これまでの学習指導要領から引き継が



れた「生きる力」をはぐくむという理念の実現に向け、本町においても「基礎的・基本的な知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」「学習意欲の向上や学習習慣の確立」に取り組み、創意工夫ある教育活動の推進に努めます。

本町が進める**小中高一貫教育**は、豊かな自然と人情に恵まれた本町の特性を生かして、小学校から高校までの12年間の一貫したカリキュラムを実現してい

くものです。そして、子どもたち一人一人の個性や可能性を伸ばすとともに、豊かな学力を培うなど「生きる力」をはぐくみ、ふるさと鹿追を愛し、21世紀の国際社会をたくましく生きる真の国際人の育成を目指しています。

これまで積み上げてきた国際理解教育を通しての英語教育「カナダ学」のより一層の充実とともに、本町の豊かな自然や循環型社会の実現に向けた取り組みを生かし、ふるさと教育を通して環境教育「地球学」についても精力的に取り組めます。

文部科学省の**研究開発学校の指定**は、本年度で9年目を迎えることとなります。この9月16日には、第3期指定の最終年次として小中高一貫教育の研究大会を開催し、広く全国に「本町ならではの教育」を発信していく予定です。

確かな学力の向上を目指すためには、教育課程の改善・充実を図り、基礎・基本を徹底していく中で学力の向上に努めます。そのため、全国学力・学習状況調査については引き続き取り組



み、標準学力検査(CRT)についても全学年を対象に継続して実施します。それら結果の分析や考察を一層進め、習熟度に応じた指導や、指導方法の工夫・改善に努めます。

また、町単独で教諭免許を有する者を採用し、鹿追小学校と鹿追中学校にそれぞれ配置することにより、少人数学級を実現し、個に応じたきめ細かな指導体制を整備します。

豊かな心をはぐくむ教育の推進は、道徳の時間を要として教育活動全体を通して積極的に進め、生命を大切にする心や、他人をやさしく思いやる心、規範意識の醸成や自立する心の育成、さらには困難に立ち向かうたく

ましい人間性の育成など、道徳教育を充実させます。

いじめや不登校などの問題に対しても、引き続き適切かつ迅速に対応し、愛情と信頼を基盤とした生徒指導を推進します。また、家庭や地域、関係機関との連携を強化しながら、安心・安全な学校づくりや健康の保持増進、体力の向上の取り組みにも努めます。

特別支援教育

特別支援教育については、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばさせるため、個別の指導計画のもとで個々のニーズに応じた適切な支援に当たります。関係機関と積極的に連携を図りながら、特別支援教育コーディネーターを中心として、特別支援教育が確実に機能していくよう町全体の組織体制や各学校の校内体制を一段と充実させます。その一環として、今年度は特別支援教育支援員を3名採用し、町内の特別支援学級の在籍校へと配置します。

信頼される学校づくりを実現させるためには、各学校において「学校改善プラン」を作成し、その具現化に向けて教職員が一



致協力して学校課題に取り組んでいくことが大切です。また、学校評議員や学校支援ボランティア等との連携、協力体制を確立し、教育活動の公開と教育情報の提供を通し、地域や保護者の思いや願いを受け止め、地域に開かれた風通しの良い学校づくりを進めます。

さらには、学校運営の状況について自己評価していくとともに、学校関係者評価についても適切に実施し、学校改善へと確実に結び付けてまいります。また、その結果を積極的に公表していくとともに、さまざまな教育活動についても各種報道や町広報紙等を通して説明責任や結



クラブハウスを拠点に開催される青年の自主的・創造的な学習と交流を支援します。

また、地域の担い手として資質向上のための研修機会として、青少年人材育成事業などを進めます。

成人活動については、町民ホールを中心として開催する教室など、心の豊かさを実感できる事業の充実と、学習者自身が自主的に学習機会を創造していくための支援に努めます。

また、**女性活動**はボランティア活動をはじめ文化活動などを通して、まちづくりに大きく貢献してまいります。

さらに、住民の自主的な企画・運営による写真展等が開催されるなど、高い文化的水準が確保されており、自主的な文化活動に対する支援と広く町民に芸術・芸能の鑑賞機会を提供します。

神田日勝記念美術館については、第17回馬の絵作品展の開催や、友の会のご協力をいただきながら実施する展覧会事業により、本町の文化振興の拠点施設

として町民の利用を促すとともに、観光資源としての美術館を全国に発信します。

図書館については、読書が子どもの情操形成の過程において重要であることから、絵本の読み聞かせ会や、町内各小学校を訪問し行うお話しキャラバンなどを引き続き実施するとともに、人づくり、町づくりの機能を果たす「知の拠点」として、図書館サビスの充実を図ります。

文化財保護については、町指定文化財の白蛇姫舞保存会へ、子蛇製作を引き続き支援します。

また、郷土資料保存館のオープンによる学習機会の提供と、郷土資料の整備、保存を図ります。



スポーツ振興については、生涯にわたる豊かなスポーツライフを送ることが、体力の向上、健康の保持増進に資すると考えられることから、町民のだれもが、それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じて、「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しむことができる環境を整えます。また、スポーツ大会や教室の開催支援や、安全に使用で

結びに

以上、教育行政に関する主要施策について申し上げますが、町民皆さまの負託に応えるため、本町の教育、文化、スポーツの振興に最善の努力を傾注いたしたく、町理事者、町議会、町民各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。平成23年度の教育行政執行方針とさせていただきます。



果責任を果たし、学校教育への更なる理解と協力を求めてまいります。

学校給食については、食の安心・安全に十分に努めていくとともに、より一層の食育や地産地消の推進に取り組みます。

また、給食費についても、食材等の高騰による値上げ分は、今年度も引き続き町費負担とし、保護者の負担軽減を図ります。

鹿追高校1年生を対象とした**カナダ短期留学事業**については、実践的なコミュニケーション能力や国際感覚を身に付けた生徒を育成していくとともに、小中高一貫した「カナダ学」の集大成の場として生かしていくこと

で、鹿追高校のより魅力ある学校づくりへとつなげていくものであり、これまでに多くの成果をあげています。今後も継続して実施します。

就学前教育・保育については、既存の幼稚園と保育園・保育所という枠組みを超え、子どもたちの成長にとって最善と思われる教育・保育体制の確立のため、今年度も継続して調査・研究に当たり、幼児期にふさわしい環境構成を工夫し、小学校教育との円滑な接続に努めます。

最後に、**自然体験留学事業**については、地域や瓜幕小学校、瓜幕中学校との連携を一層強化しながら推進します。そして、地域のすばらしい教育資源を有効に活用しながら、子どもたちの健やかな成長を図っていくとともに、教育活動の充実や地域の活性化へと寄与します。

社会教育

次に**社会教育**の推進について申し上げます。

本年度は、第2次鹿追町生涯学習中期計画の4年目になります。



この3年間の具体的な取り組みの検証と評価に基づき、社会教育を推進します。

教育委員会としては、町民が選択して学習した成果が生かされる「地域づくり」「人づくり」を進めていくことが、目指すべき鹿追町の生涯学習の姿であると考えます。

具体的には、町民ホール等の活動の核となる施設の活用や、関係機関等との連携により、町民の主体性が発揮される学習機会の創造を促します。その学習の成果が町民による実践というかたちで地域づくりに還元され、さらに新たな学習要求への連鎖

を生み出すような、学習と実践の循環が生まれるよう努めます。

はじめに、**家庭教育**については、家庭は全ての教育の出発点であり、乳幼児期からの親子の愛情、家族とのふれあいが、豊かな情操、他人に対する思いやりや善悪の判断などの社会的なマナーを身につける重要な役割を担うものです。

このため、幼児家庭教育通信「すくすく」の発行や子育て支援センターをはじめとする関係機関はもとより、地域社会全体で家庭教育を支援します。

少年活動については、少年期は心身ともに調和のとれた人間形成の基盤を築く大切な時期であることから、学年、地域を異にする児童・生徒の交流を促進するとともに、子どもにとって、「協力すること、我慢すること、感謝すること」などの大切さを学ぶ事業を、地域子ども会育成連絡協議会等と連携を図り、進めます。

青年活動については、青年の持つエネルギーが積極的な社会参加につながるよう、意識啓発を図るとともに、ピュアモルト

スポーツ・文化の功績をたたえて

平成22年度鹿追町スポーツ賞等並びに青少年文化賞等表彰式

3月12日、「平成22年度鹿追町スポーツ賞等並びに青少年文化賞等表彰式」(町教育委員会主催)が町民ホールで行われました。

今年度は、スポーツ賞関連で24、青少年文化賞関連(後期分)で20の個人・団体が表彰されました。

式では、臼井あや子教育委員長が「受賞者のたゆまぬ精進の結果が大きな功績となり、町のスポーツ・文化に大きな貢献をされました」と式辞。続いて、臼井教育委員長、小林潤教

育長から受賞者に表彰状が手渡されました。

吉田弘志町長、堀川昌廣町議会議長の来賓祝辞のあと、スポーツ賞の加藤咲子さんが、受賞者を代表して「この名誉なる賞は仲間や家族の支えのおかげです。スポーツは心と体の健康をもたらします。今後も研さんを重ねスポーツ・文化の発展に努力します」とあいさつされました。なお、受賞者は次のとおりです。(敬称略)



(右) 加藤咲子さんにスポーツ賞
(上) スポーツ・文化の輝かしい功績を表彰

■平成22年度鹿追町スポーツ賞等受賞者

◇スポーツ賞

加藤 咲子
昭和58年度から現在までの28年間に亘り、スキー指導員として青少年の心身の健全育成並びに技術向上のため献身的な指導に尽力されました。また、少年団の母親グループなどに對しても技術向上のため、昼夜を問わず指導し、本町のスキーの普及発展と、スポーツ振興に大きく貢献されました。

◇スポーツ奨励賞

遠藤 弘一
昭和63年より鹿追町陸上競技協会の会員となり、マラソン大会・駅伝競走の準備および円滑な運営などに尽力されました。また、平成7年度より16年間協会副会長を務めるなど協会の発展と青少年の心身の健全育成並びに陸上競技の普及発展に大きく貢献されました。

鳴海 直行
昭和52年よりスキー協会理事、お

よび事務局庶務並びに総務部長として町民スキー大会の広範多岐にわたる準備および円滑な運営などに尽力されました。また、スキー技術の普及発展に大きく貢献されました。

山本 健児

平成8年よりスキー協会理事、事務局員並びに事務局長として、町民スキー大会の広範多岐にわたる準備および円滑な運営などに尽力されました。また、スキー技術の普及発展に大きく貢献されました。

宮下 津葉沙(鹿追高3年)

第63回全道高校体育大会十勝支部予選大会 女子1500M2位

吉田 篤(鹿追高2年)

第52回全十勝高校新人陸上競技大会 男子走高跳1位

岸田 美沙樹(鹿追高2年)

第52回全十勝高校新人陸上競技大会 女子走幅跳2位

笠井 里奈(鹿追高1年)

第52回全十勝高校新人陸上競技大会 女子3000M2位

熊谷 明菜(鹿追高1年)

第52回全十勝高校新人陸上競技大会 女子走高跳1位
第63回全道高校体育大会十勝支部

予選大会 女子七種競技2位

◇ジュニアスポーツ賞

緑川 陽太(通明小6年)
第28回北海道小学生陸上競技大会 6年男子砲丸投1位

濱田 果穂(鹿追小4年)
第28回北海道小学生陸上競技大会 4年女子800M1位

◇ジュニアスポーツ特別奨励賞

飯塚 和希(瓜幕中3年)
第56回全日本中学校通信陸上競技大会十勝大会 3年男子1000M2位

大岩 未奈美(瓜幕小5年)
第37回全十勝小学校陸上競技大会 5年女子ソフトボール投1位

◇ジュニアスポーツ奨励賞

辻本 柚葉(鹿追中2年)
平成22年度全十勝中学生室内ソフトテニス大会 女子個人戦優勝

中尾 玲那(鹿追中2年)
平成22年度全十勝中学生室内ソフトテニス大会 女子個人戦優勝

熊谷 帆華(通明小4年)
第37回全十勝小学校陸上競技大会 4年女子ソフトボール投1位

山口 麓郎(鹿追小5年)
第28回北海道小学生陸上競技大会 十勝予選会 5年男子ソフトボール投2位

東原 由佳(鹿追小6年)
第28回北海道小学生陸上競技大会

十勝予選会 6年女子砲丸投1位

河邊 弘樹(鹿追小6年)
第37回全十勝小学校陸上競技大会 6年男子ソフトボール投2位(大会新)

森 康志朗(鹿追小6年)
第28回北海道小学生陸上競技大会 十勝予選会 6年男子走高跳2位

清野 綾(鹿追小6年)
第37回全十勝小学校陸上競技大会 6年女子800M1位

馬場 桃音(鹿追小6年)
第37回全十勝小学校陸上競技大会 6年女子走高跳2位

鹿追小学校6年女子リレーチーム(道見優花、馬場桃音、國島綾里、清野綾)
第37回全十勝小学校陸上競技大会 6年女子400Mリレー1位

◇ジュニアスポーツ努力賞

鹿追小学校3年女子リレーチーム(武者実紀、北野由菜、渡邊葵南、大西遥)
第37回全十勝小学校陸上競技大会 3年女子400Mリレー2位

■平成22年度(後期分)鹿追町青少年文化賞等受賞者

◇青少年文化奨励賞

岩本 凌馬(鹿追小2年)
帯広珠算競技大会 フラッシュ暗算・読上暗算競技小学3年生以下の部優勝
戸草 奈々(笹川小3年)

平成22年度十勝子ども大会 版画 3年生の部特選

川口 里音(笹川小4年)
平成22年度十勝子ども大会 版画 4年生の部特選

真野 悠生(笹川小5年)
平成22年度十勝子ども大会 版画 5年生の部特選

畑 美雪(通明小5年)
平成22年度十勝子ども大会 絵画 5年生の部特選

村山 大河(笹川小6年)
第15回全十勝小中学生新聞スクラップコンクール 6年生の部最優秀賞

川口 里音(笹川小4年)
平成22年度十勝子ども大会 版画 4年生の部特選

真野 悠生(笹川小5年)
平成22年度十勝子ども大会 版画 5年生の部特選

畑 美雪(通明小5年)
平成22年度十勝子ども大会 絵画 5年生の部特選

村山 大河(笹川小6年)
第15回全十勝小中学生新聞スクラップコンクール 6年生の部最優秀賞

笹川小学校1年生
第15回全十勝小学校かべ新聞コンクール 1年生の部最優秀賞

笹川小学校2年生
第15回全十勝小学校かべ新聞コンクール 2年生の部最優秀賞

笹川小学校3・4年生
第15回全十勝小学校かべ新聞コンクール 3年生の部最優秀賞

松井 大和(鹿追中1年)
全十勝小中学生新聞スクラップコンクール 最優秀賞

稲葉 有咲(鹿追中2年)
平成22年度十勝子ども大会 英語 暗唱2年生の部最優秀賞

坪内 みどり(通明小6年)
平成22年度十勝子ども大会 絵画 6年生の部特選

樋口 太一(笹川小6年)
平成22年度十勝子ども大会 版画 6年生の部特選

高野 まどか(鹿追高3年)
全道珠算競技大会 読上算競技高校生部2位

光田 夏実(瓜幕中3年)
平成22年度十勝子ども大会 デザイン3年生の部特選

森谷 恵(鹿追中3年)
帯広十勝創意工夫作品展 発明工夫の部十勝中学校文化連盟会長賞(特別賞)

郡谷 まゆ(鹿追高2年)
帯広地区管楽器個人コンクール 高等学校の部木管部門金賞

渡部 綾菜(鹿追高2年)
第25回北方領土を考える高校生弁論大会 優良賞

鹿追高等学校演劇同好会(西内辰大他6人)
北海道高等学校文化連盟十勝支部第60回演劇発表大会 最優秀賞

◇青少年文化褒賞

坪内 みどり(通明小6年)
平成22年度十勝子ども大会 絵画 6年生の部特選

樋口 太一(笹川小6年)
平成22年度十勝子ども大会 版画 6年生の部特選

高野 まどか(鹿追高3年)
全道珠算競技大会 読上算競技高校生部2位

光田 夏実(瓜幕中3年)
平成22年度十勝子ども大会 デザイン3年生の部特選

森谷 恵(鹿追中3年)
帯広十勝創意工夫作品展 発明工夫の部十勝中学校文化連盟会長賞(特別賞)

郡谷 まゆ(鹿追高2年)
帯広地区管楽器個人コンクール 高等学校の部木管部門金賞

渡部 綾菜(鹿追高2年)
第25回北方領土を考える高校生弁論大会 優良賞

鹿追高等学校演劇同好会(西内辰大他6人)
北海道高等学校文化連盟十勝支部第60回演劇発表大会 最優秀賞

◇青少年文化褒賞

坪内 みどり(通明小6年)
平成22年度十勝子ども大会 絵画 6年生の部特選

樋口 太一(笹川小6年)
平成22年度十勝子ども大会 版画 6年生の部特選

高野 まどか(鹿追高3年)
全道珠算競技大会 読上算競技高校生部2位

2010 国勢調査 速報

5,702人 次代に引き継ぐ数字

企画財政課 企画係 (☎66-4032)

2010年(平成22年) 国勢調査速報

昨年10月1日に皆さんにご協力いただき実施されました平成22年国勢調査(大正9年以来19回目)の人口速報集計結果が総務省統計局より公表されましたのでお知らせします。

なお、ここに公表する数値は調査書類として市町村から提出された要計表を基にした数値であり、今年10月までに公表される調査票を直接集計して得られる確定数とは異なる場合があります。

※要計表とは、調査員が調査の際に把握した担当地域内の人口および世帯数を、市町村が取りまとめた一覧表です。

▼全国の人口は
1億2805万6千人
北海道の人口は
550万7456人
十勝管内の人口は
34万8423人

全国の人口が1億2805万6千人と調査開始以来最低の人口増加率0.2%を記録した今回の国勢調査で、北海道の総人口は550万7456人で前回の国勢調査に比べ、12万281人減少(減少率2.1%)しました。十勝管内では全19市町村中4町村で

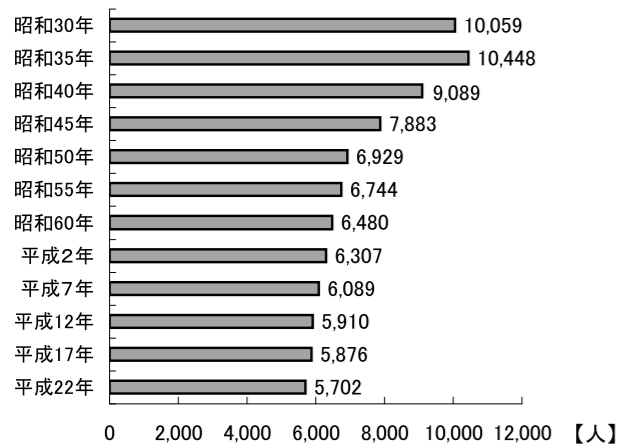


図1 鹿追町人口の推移

人口が増加したものの、総人口は34万8千423人で、5千723人減少(減少率1.6%)と前回の国勢調査に続き減少となりました。

▼十勝管内町村の状況からみる鹿追町

帯広市近隣3町(音更町、芽室町、幕別町)を除く管内15町村の人口減少率は6.2%でした。

鹿追町の人口減少率は3.0%と人口は減少しているものの、帯広市近隣3町を除く管内町村と比較すると減少率は低い結果となりました。

▼鹿追町の人口は 5,702人

鹿追町の人口は昭和40年に行われた国勢調査以来、毎回減少していますが、昭和55年の国勢調査以降は毎回0.5%の緩やかな減少となっています。平成17年の国勢調査に比べ174人減(減少率3.0%)となりました。

平成22年国勢調査速報集計 市町村別結果表

	人 口				世 帯			
	平成22年	平成17年	増減数	増減率(%)	平成22年	平成17年	増減数	増減率(%)
帯 広 市	167,860	170,580	△ 2,720	△ 1.6	75,456	73,629	1,827	2.5
音 更 町	45,104	42,452	2,652	6.2	17,655	16,021	1,634	10.2
士 幌 町	6,418	6,755	△ 337	△ 5.0	2,459	2,409	50	2.1
上 士 幌 町	5,078	5,229	△ 151	△ 2.9	2,241	2,215	26	1.2
鹿 追 町	5,702	5,876	△ 174	△ 3.0	2,270	2,216	54	2.4
新 得 町	6,642	7,243	△ 601	△ 8.3	3,100	3,280	△ 180	△ 5.5
清 水 町	9,967	10,464	△ 497	△ 4.7	4,097	4,122	△ 25	△ 0.6
芽 室 町	18,897	18,300	597	3.3	7,044	6,623	421	6.4
中 札 内 村	4,007	3,983	24	0.6	1,571	1,465	106	7.2
更 別 村	3,393	3,326	67	2.0	1,274	1,190	84	7.1
大 樹 町	5,982	6,407	△ 425	△ 6.6	2,533	2,560	△ 27	△ 1.1
広 尾 町	7,884	8,325	△ 441	△ 5.3	3,293	3,259	34	1.0
幕 別 町	26,542	26,868	△ 326	△ 1.2	10,343	10,126	217	2.1
池 田 町	7,529	8,193	△ 664	△ 8.1	3,189	3,327	△ 138	△ 4.1
豊 頃 町	3,394	3,732	△ 338	△ 9.1	1,376	1,417	△ 41	△ 2.9
本 別 町	8,276	9,072	△ 796	△ 8.8	3,477	3,682	△ 205	△ 5.6
足 寄 町	7,640	8,317	△ 677	△ 8.1	3,345	3,501	△ 156	△ 4.5
陸 別 町	2,650	2,956	△ 306	△ 10.4	1,172	1,245	△ 73	△ 5.9
浦 幌 町	5,458	6,068	△ 610	△ 10.1	2,215	2,379	△ 164	△ 6.9

注・平成17年度の数値は、平成22年10月1日現在の市町村の境域に組み替えています。
・世帯数の増減については、北海道総合政策部地域行政局統計課公表値を使用しています。

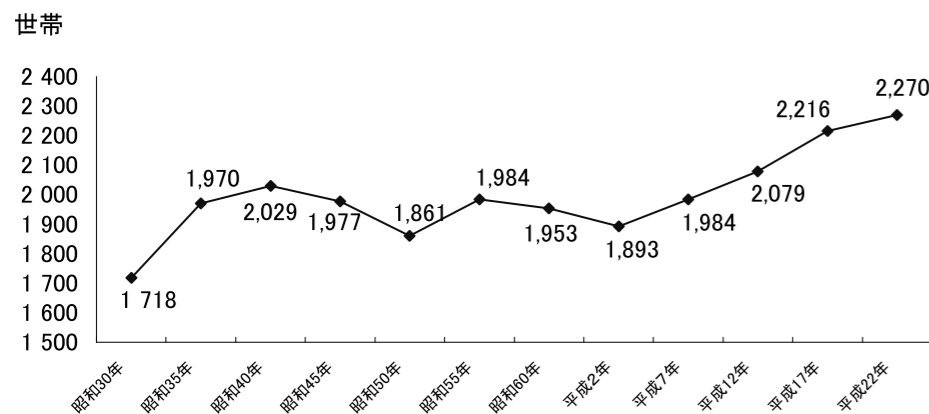


図2 鹿追町世帯数の推移

▼鹿追町の世帯数は 2,270世帯

鹿追町の世帯数は、平成7年の国勢調査以来増加してきました。今回、鹿追町の世帯数は平成17年の国勢調査に比べ54世帯増(増加率2.4%)となり、引き続き増加となりました。

国勢調査は、日本の人口、世帯、就業者からみた産業構造などの状況を地域別に明らかにするために用いられるもので、国の最も重要な統計調査です。日本の未来を考えるために欠くことのできない重要な調査です。

調査結果は、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、児童福祉、地域の活性化など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる基礎データになります。

より良いまちづくり
のための国勢調査



省エネで「環境に優しいまちづくり」を

～ 鹿追町地域省エネルギービジョンを策定しました～

町民課 住民生活係 ☎ 66-4031



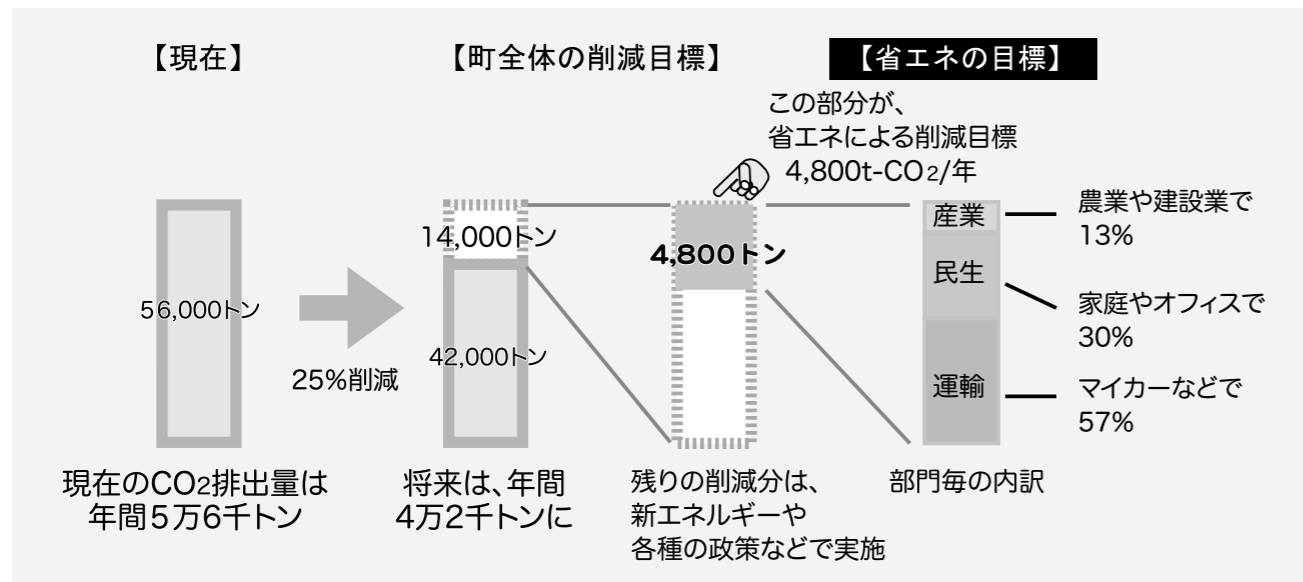
現在の環境問題における最重要課題は『エネルギー問題』と『地球温暖化問題』であり、これは私たちの生活に直接関わってくる問題です。

本町でも平成20年度には、「鹿追町地域新エネルギービジョン」を策定し、二酸化炭素の削減目標を定め、バイオガスプラントを利用したエネルギー活用や太陽光発電の推進など数々の取り組みを展開しています。

今回、新たに「鹿追町地域省エネルギービジョン」を策定しました。このビジョンはエネルギー利用の面からこれからのまちづくりの方向性について検討し、省エネルギーの促進の指針となるものです。『環境にやさしいまちづくり』を目指すため、各種の施策を推進します。

■省エネルギーの目標

CO₂排出量 年間 4,800 t
 原油換算量で 年間 1,900 kℓ を削減することとします。



■家庭や職場でできる省エネを

今月号の広報にあわせ、今回策定した省エネルギービジョンの概要版と、「省エネ実践！マグネットシート」を全戸配布いたします。

このマグネットシートには簡単にできる省エネのヒントを掲載しています。私たちの身の回りのできる、ちょっとした心がけが「省エネ」「CO₂削減」につながります。「省エネ&省マネー」で地球にもお財布にも優しい省エネを始めてみませんか？



『定住促進住宅建設奨励制度』および『賃貸住宅建設促進制度』の有効期限延長のお知らせ

有効期限延長のお知らせ

鹿追町では現在、町の活性化を目指し、住みたくなるような魅力ある地域づくりと定住を促進することを目的に、平成23年3月31日を期限として、「個人住宅」と「賃貸住宅」を建設する方、および介護保険法もしくは障害者自立支援法に規定される「住宅改修」を行う方に対し、町内で使用できる商品券を交付する助成制度を実施しています。

さらに鹿追に住みたいと思う方を応援するため、制度の期限を平成24年3月31日まで1年間延長いたします。



定住促進住宅建設奨励制度

■対象者

鹿追町に住所を有する方または、町外からの定住希望者で町内に居住するための住宅を新たに新築する方、及び介護保険法若しくは障害者自立支援法に規定する住宅改修を行う方。

■助成内容

○住宅の建設に係る主たる施工者が町内業者等の場合
 建設面積1㎡当たり1万円を商品券で助成し、100万円を限度とします。ただし、

産業後継者または産業実習生用住宅の場合は、1住宅につき100万円とします。

○住宅の建設に係る主たる施工者が町外業者等の場合

建設面積1㎡当たり1万円を商品券で助成し、50万円を限度とします。ただし、産業後継者または産業実習生用住宅の場合は、1住宅につき50万円とします。

○住宅改修の場合

住宅改修に要した費用の額の9割に相当する額から介護保険法及び障害者自立支援法により支給された住宅改修費の支給相当額を差引いた額と

し、32万円を限度に商品券で助成します。

■助成対象

○新築の場合

延床面積50㎡以上、建築費用500万円以上の新築住宅。
 ※改築（建て替え）は対象になりません。
 ※産業後継者・産業実習生用に建設する場合は、延床面積30㎡以上、建築費用300万円以上の新築が対象。

○増築の場合

増築延床面積10㎡以上、増築費用100万円以上で既存住宅の延床面積を増加させる場合。

賃貸住宅建設促進制度

■対象者

鹿追町内に賃貸住宅（一団の土地に建設される4戸以上の住宅で賃借人が賃借人との契約に基づいて入居する住宅）を建設する方。

■助成内容

建設面積1㎡当たり1万円を商品券で助成し、300万円を限度とします。

■助成対象

賃貸住宅の各戸が一つの世帯として独立して家庭生活を

※増築の対象は、高齢者（65歳以上）、障害者（1～3級）、産業後継者、産業実習生の居住の用に供する場合のみです。

○住宅改修の場合

介護保険法または障害者自立支援法に規定される住宅改修で、改修費用が同法に基づき支給される住宅改修費の支給限度額（18万円）を超える場合。

■有効期限（1年間延長）
 平成24年3月31日まで

担当・問い合わせ先

企画財政課企画係
 ☎ 0156(66)4032
 FAX 0156(66)1020
 Eメール seisaku@town.shikaoi.hokkaido.jp



営むことができ、各戸の延床面積が30㎡以上の組立式仮設住宅以外の賃貸住宅で新築に限る。

■有効期限（1年間延長）
 平成24年3月31日まで

指定・交付などの申請

助成を受けるためには、所定の申請書を事前に提出する必要がありますので、左記窓口にご相談ください。
 申請は、審査を経て指定・交付の可否決定を行います。

40年の歴史をハーモニーに乗せて
そよ風コーラスが創立40周年



3月13日、そよ風コーラス（宮澤榮子会長、会員18人）の創立40周年を記念する「第17回サロンコンサート」が町民ホールで開催されました。6年ぶりとなる同コンサートには約200人の観客が来場。長年大切に歌い続けてきた「やなぎ」「ウラルのグミの木」のほか「春のメドレー」など素晴らしいハーモニーを披露しました。宮澤会長は「これまで活動できたのは皆様のご支援のおかげ。温かいお言葉に感謝します」と感謝を述べ、吉田弘志町長も祝いの言葉を贈りました。

鹿追町文化連盟50周年記念式典
先人の活動に感謝し功労者を表彰



3月6日、鹿追町文化連盟の「創立50周年記念式典」が町民ホールで開催されました。同連盟は昭和35年に7つの文化団体によって設立され、町の文化発展の中心となって活動。現在は26団体が所属しています。式典では、高野薫理事長が「急激な社会変化と経済重視の中、人間味が失われつつある。先人の活動に感謝し、これからの活動の指針を感じ取る一日としたい」と式辞。続いて、歴代理事長や団体代表など19人の功労者が表彰されました。

地域の皆さんと明日の鹿追を考える
主要懸案事項地区説明会



「平成23年主要懸案事項地区説明会」が2月1日から中鹿追地区から開始され、同23日まで町内13会場で行われました。吉田弘志町長が地域に赴き、町政にかかわる課題などを住民の皆さんと語り合う目的で毎年開催。初日の中鹿追地区は完成したばかりの環境保全センター研修棟に27人が集まりました。吉田町長ほか町職員がまちづくり状況を説明したあと、農業・観光・経済・環境保全などさまざまな分野にわたって意見交換が行われました。

町の話
town's topics

2月

- 19/土 □人形劇団「パセリ座」公演 □アート・キッズ・クラブ □鹿追小学校スクールバンドミニコンサート
- 20/日 □第37回鹿追町民スキー大会
- 21/月 □中鹿追作品展示会
- 23/水 □主要懸案事項地区説明会（北・南）
- 鹿追交通少年団入団式・退団式
- 24/木 □平成23年度予算報道発表 □鹿追町地域省エネルギービジョン答申
- 27/日 □第25回瓜幕地域芸能発表会

3月

- 1/火 □第58回鹿追高等学校卒業証書授与式
- 2/水 □第21回鹿追町老人クラブ連合会屋内ゲートボール大会 □議会全員協議会
- 4/金 □北海道LPガス災害対策協議会との災害協定書締結式
- 5/土 □平成22年度鹿追町スケート協会年間優秀選手等表彰式
- 6/日 □鹿追町文化連盟創立50周年記念式典
- 8/火 □「新世紀の顔・貌・KAO」展（～21日）
- 平成23年度第1回鹿追町議会定例会
- 12/土 □平成22年度鹿追町スポーツ賞等並びに青少年文化賞等表彰式
- 13/日 □そよ風コーラス創立40周年記念第17回サロンコンサート
- 15/火 □第64回瓜幕中学校卒業証書授与式
- 第64回鹿追中学校卒業証書授与式
- 16/水 □議会全員協議会 □平成23年第1回鹿追町議会定例会一般質問

新入学児童らの交通安全を願い
町商工会女性部 愛の鈴寄贈



3月14日、鹿追町商工会女性部（鈴木朝子部長）が、新入学児童と園児らに交通安全の願いを込めた「愛の鈴」を寄贈しました。昭和51年より寄贈を続けており、今年は31回目。愛の鈴は、商工会女性部員の手作りで、黄色い毛糸をベルの形に編み、中には鈴が入っています。今年は180個を作製。鈴木部長と窪田千博副部長が役場を訪れ、吉田弘志町長に手渡しました。愛の鈴は、町内5つの小学校のほか幼稚園、保育園（所）に届けられます。

災害時の備え 一層強固に
北海道LPガス協会と協定締結



3月4日、「北海道エルピーガス災害対策協議会十勝支部鹿追分会（森住松夫分会長）と鹿追町における防災協定締結式」が役場応接室で行われました。同分会は、町の区域内に火災等が発生または発生する恐れがある場合の応急・復旧活動の支援などについて、防災協定を町と締結。締結式には、森住分会長らが出席し、協定書を交わしました。吉田弘志町長は「災害に対する備えを強固にすることができた」と感謝の言葉を述べました。

開館に対する感謝と運動不足解消
町老連屋内ゲートボール大会



3月2日、「第21回鹿追町老人クラブ連合会屋内ゲートボール大会」（町老人クラブ連合会主催）が介護予防センターで行われました。平成3年に「さわやか交流館」（現：介護予防センター）が開館されてから毎年実施。開館に対する感謝と運動不足解消などの目的で行われています。武藤昇会長が「日ごろの練習の成果を発揮していただきたい」とあいさつ。試合には、6チーム60人が参加し、各ゲートや相手のボールに狙いを定めながらの熱戦が繰り広げられました。



- 60 -

合唱は一人が目立ってはいけない。
「心の和」が一番大切なことなのです。

松里 充さん (緑町2) そよ風コーラス 指導者



「そよ風コーラス」の「創立40周年記念第17回サロンコンサート」が3月13日、町民ホールで開催された。会場いっぱいのお客様がケーキや飲み物を味わいながら、素晴らしいハーモニーに酔いしれた。

「うちのメンバーは本番に強いんだよ。練習がおろそかになるから、メンバーには言わないけどね」

30年間、そよ風コーラスで指導を行っている松里充さんはほほ笑む。

そよ風コーラスは、昭和44年「鹿追小学校PTA研修部合唱サークル」として発足。文化祭など町内イベントに参加するほか町内外に発表の場を広げ、せせらぎ合唱団や旭川混声合唱団との共演、十勝管内合唱祭、高齢者福祉施設、長崎県鹿追町での演奏など、文化の使節団として鹿追町の名を広めた。

遠軽町出身の松里さんは、小学5年生で合唱クラブに所属。コーラスと出会って、その魅力に心引かれた。

「父が尺八をたしなんでいたのと、家には絶えず童謡、唱歌、クラシックが流れ、特に母親が歌う童謡の影響が大きかったと思いますよ」

6男1女の4番目。兄弟も皆、バイオリン、ピアノ、クラリネットなどの楽器を演奏。音楽の道に進んだ。

中学卒業後、旭川市の漆工芸職人として働く傍ら、公民館合唱サークルに所属。20歳の時、10人の仲間と共に旭川混声合唱団を設立した。

埼玉県川口市へ転動しても、合唱へ

の志は捨てなかった。

「東京で自分の合唱レベルが通用するか確かめたかった。向上のチャンスとして生かそうと思いました」

川口市民合唱団で指導しながら、大久保合唱団にも所属。ここで出会ったのが、のちに全日本合唱連盟顧問となる指揮者の故・辻正行氏だった。

堂々とした歌声に辻氏は訪ねた。「この大学で勉強されたのですか？」

松里さんが独学で合唱理論や技術を習得したことを知り、驚いたという。

松里さんは、昭和41年に兄の仕事を手伝うために鹿追町へ。淑子さんと結婚し、同50年に町職員となり、平成10年の退職まで、社会教育や施設の維持管理などを務めた。

「合唱は私にとって人生そのものです。作品の背景にある国や歴史、物の考え方、何よりも人との出会い。音楽を通じて人生が深まりました」

辻氏との友情は、平成12年の第6回蕪壱祭での公演を実現させた。辻氏が二つ返事で自身の主宰する2つの合唱団と共に鹿追を訪れたのだ。

「合唱は一人が目立ってはいけない。歌声や身振りも周りと同じと調和しないため。心の和が大切なのです」

合唱は自己主張することではないと強調する。

「みんなに喜んでもらえるなら、まだまだ頑張りたい。歌う楽しみも伝えたいし、楽しむための苦勞も財産の一つだと思います」と、笑った。

町長随想

33

鹿追町長
上村正子

連鎖被害

「マグニチュード9.0」

これを聞いただけでも耳を疑いたくなるような東日本大震災。連鎖的に起きた大津波は日本列島を暗黒の世界へと突き落としたといっても過言ではありません。

そして、これによる連鎖被害は、多くの人々の生命、財産を奪ったばかりか、心配していた原子力発電所事故へと発展し、関東一円に計画停電といった予想をはるかに超えた事態へと発展しています。

私は、このたびの国内観測史上最大といわれている震災によって、尊い命を失った多くの方々に哀心から哀悼の意を表するとともに、先進国といわれる日本にあっても、

自然の力を前にして、なす術がないに等しいことにやりきれない思いでいっぱいです。そして今、「TPP（環太平洋連携協定）問題」を重ねて考えています。

なぜなら、TPP問題は、単に農業問題といった単純な問題ではなく、「日本の食糧をどう守るのか」ということなのです。

過日、ある新聞にジャーナリストの堤未果氏が「TPP問題は、さまざまな問題が連鎖的に起きてくる。無秩序な国際競争は、予想を超えた現象に結び付いていくことになる」と提言されていました。

今日の異常気象は、世界に食糧不足を生み、「お金で何とかなる」という思想はもはや通じないばかりか、TPP問題は農業だけにとどまらず、連鎖して起こりうる関連企業・人への影響は計り知れなく大きいだけに、対応を誤らないことを願ってやみません。



気をつけて！ 悪質商法

4月の消費生活相談員相談日

4月の「消費生活相談員による来町相談日」は次のとおりです。皆さんからの相談は秘密を厳守しますので、安心してご相談ください。

- 相談日：4月8日（金）午後1時30分～4時30分
- 会場：トリムセンター
- 相談員：上村正子（かみむらまさこ）帯広市在住

～どんな相談ができるの？～

- ・高額な契約をしてしまった、契約したい。
- ・身に覚えのない請求がきたけれど、どうしたらいいの？
- ・セールスマンがしつこくて、契約してしまった。解約したい。



◎右記以外の日でも、相談は受け付けています。何かありましたら、下記の電話番号までご連絡ください。

- ・道立消費生活センター ☎050-7505-0999
（月曜日～金曜日 9:00～16:30）
- ・日本司法支援センター ☎0570-078374
（月曜日～金曜日 9:00～21:00）（土曜日 9:00～17:00）
- ・北海道財務局多重債務者相談窓口 ☎011-807-5144・5145
（月曜日～金曜日 9:00～17:00）
- ・役場商工観光課 ☎0156-66-4034
（月曜日～金曜日 8:30～17:15）

忘れていませんか？ 子宮頸がん予防ワクチン！

子宮頸がんは、年間15,000人がかかり、3,500人が亡くなる重大な病気です。

鹿追町では、正しい知識を身に付けて感染予防をできることを目的として、平成22年10月より小学5年生から高校3年生までの女子を対象に予防接種の費用を全額助成し、若い世代の女性が安心して妊娠や出産を迎えられるよう支援しています。

☆ 平成22年10月に1回目を接種した方は3月が3回目の接種となります。忘れずに受けましょう。

☆ 平成23年4月から新規に接種を希望される方はワクチン製造の関係で7月以降の接種となります。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

ポリオワクチン予防接種のお知らせ

- 日 時： 5月24日（火）、9月27日（火） 受付 午後1時～午後2時
 場 所： トリムセンター
 対 象 者： 鹿追町に在住する、生後3月に達した時から生後90月（7歳6月）に至るまでの間にあ
 る乳幼児
 料 金： 無料（母子手帳をご持参ください）
 そ の 他： ① 予約は不要です。当日トリムセンターに直接お越しください。
 ② ワクチンのごく少量をスポイトで口に含ませます。下痢やおう吐しているお子さんは接種することができません。
 ③ 接種当日1カ月以内にBCG・MR（麻しん・風しん混合）ワクチンなどの予防接種を受けている方、インフルエンザなどのウィルス性の病気にかかったお子さんは安全性や効果を考慮し4週間以上経過しなければ接種できません。

いきいき健診が始まります

- 日 時： 6月8日（水）・9日（木） 午前6時30分～
 場 所： 鹿追町トリムセンター
 対 象 者： 30歳以上
 検診項目： 基本健診（30～39歳、75歳以上）
 特定健診（40～74歳）
 胃がん・肺がん・大腸がん（30歳以上）
 前立腺がん（50歳以上の男性）
 C型肝炎（30歳以上）



※ 詳細は、広報しかおい5月号の折り込みチラシをご覧ください。

巡回健康バス一般公開日程の変更について

巡回健康バス一般公開の日程が、4月は14日（木）に変更になります。どうぞご利用ください。（利用をご希望の方は、トリムセンター事務所に声を掛けてください）

「いきいき健康計画21 in しかおい」策定から10年！



「いきいき健康計画21 in しかおい」策定から10年が経ちました！
 今年は、最終評価のための調査を実施します。皆さまのご協力をお願いします。



～ 計画策定の経緯 ～

鹿追町は、平成5年度からの1人当たりの老人医療費が十勝管内でも上位を示しており、がん・高血圧・心臓病・脳梗塞など生活習慣病の医療費・件数の伸びがみられました。生活習慣の多様化・疾病の複雑化により、これまでの保健事業では予防が困難であることから、原因の究明と総合的な支援の展開が必要となり、平成13年に10年間の健康計画を作成しました。

対 策 10本の柱ごとの目標値に向け、さまざまな事業を実施してきました。

- ① 歯の健康 ② 栄養・食生活 ③ 身体活動・運動 ④ 休養・こころの健康
 ⑤ 循環器疾患 ⑥ がん ⑦ たばこ ⑧ アルコール ⑨ 糖尿病 ⑩ 認知症

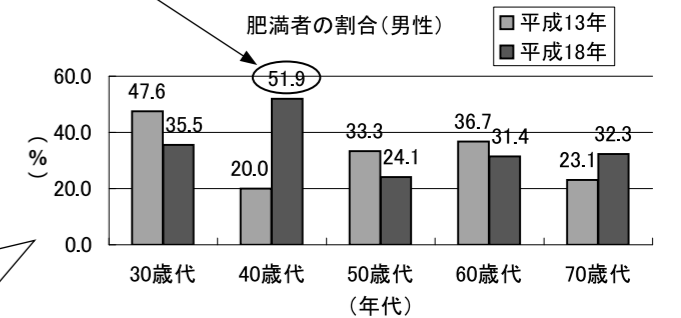
●目標値の抜粋 20～60歳代男性の肥満者（％）

	H 13	H 15	H 18	H 22目標
鹿追町	36.1	49.2	34.1	30.0以下
全 国	24.3	—	29.0	15.0以下

20～60歳代男性の肥満者の割合は減少してきていますが、右グラフの年代別では40歳代男性は平成13年度は20%、18年度は51.9%と最も急増していました。

また、野菜の摂取量は増加していますが全国値よりも少なく、目標の300gには届かない状況でした。今年度の調査結果が待たれます。

男性の肥満者の割合は40歳代で増えています！



●目標値の抜粋 20歳以上の野菜の摂取量（g）

	H 13	H 15	H 18	H 22目標
鹿追町	232.9	218.0	259.7	300
全 国	292.0	—	267.0	350以上

目標の300gにはまだ達していません。

■調査にご協力ください

この10年間、上記の10本の柱を中心に、町民皆さまのご協力により目標達成に向け各事業を実施してきました。平成15年度と18年度には中間調査を行い、町民の健康状態を把握、現状に合った対策を検討し見直しを行い、現在に至っています。

今回、これまでの成果を確認するため、皆さまに各調査のご協力をお願いすることになりました。調査は、対象となった方に事前（3月末ごろから4月中旬）に文書でお知らせしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

☆お知らせ☆ 母子手帳発行の際には 事前に電話予約をお願いします

トリムセンターでは随時母子手帳の発行を行っていますが、保健師が不在になったり、健診などですぐに対応できず、お待ちいただく場合があります。事前に、トリムセンター（☎0156-66-1311）までお電話ください。



国民年金

インフォメーション

Information

町民課 戸籍年金窓口係

年金の種別変更手続きをお忘れなく！



国民年金は、日本にお住まいの20歳から60歳になるまで、すべての方が加入する制度です。

○国民年金の加入の仕方（種別）は3つに区分されています。

第1号被保険者	第2号被保険者	第3号被保険者
自営業や学生、自由業、無職の方など	厚生年金や共済年金に加入している方 (会社員や公務員など)	第2号被保険者に扶養されている配偶者 (収入が一定額を超えない方)

○就職・転職・退職・結婚など生活の変化に合わせて届け出が必要です。

ご本人や配偶者の就職・転職・退職や結婚などにより国民年金の加入の種別が変わることがあり、そのたび種別変更等の届け出が必要になります。

届け出を忘れると、将来受ける年金が減額されたり、病気やケガで障害が残ったときの障害年金、死亡した場合の遺族年金などを受け取ることができなくなることがあります。

その都度忘れずに手続きを行いましょ。

こんなとき	被保険者の種別	届け出先
20歳になったとき	未加入 → 第1号 未加入 → 第3号	役場 (年金機構から届いた取得届が必要です) 配偶者の勤務先
会社を退職したとき	第2号 → 第1号	役場 (離職日が確認できるものと、年金手帳を持参ください)
結婚や退職で配偶者(第2号被保険者)の扶養となったとき	第1号 → 第3号 第2号 → 第3号	配偶者の勤務先
配偶者の扶養からはずれたとき	第3号 → 第1号	役場 (扶養からはずれた日が確認できるものと、年金手帳を持参ください)
配偶者が会社を退職したとき	第3号 → 第1号	役場 (離職日が確認できるものと、年金手帳を持参ください)
配偶者が会社を変ったとき	第3号 → 第3号	配偶者の新しい勤務先

平成23年度の国民年金保険料は 月額15,020円です。

国民年金保険料は、お支払いの方法によってお得な割引があります。

○平成23年4月分～翌年3月分までの一年度分について

現金で毎月納付した場合 180,240円が

現金で1年度分を前納すると **177,040円**で **3,200円**のお得！

※上記の1年度分の前納のほか、6カ月前納などもあります。

■問い合わせ先

詳しくは、**帯広年金事務所** (☎0155-25-8113) または **役場町民課戸籍年金窓口係** (☎66-4031 内線177・178) までお尋ねください。

高齢者の方が元気でいられるためのお手伝いをします

地域包括支援センター

はっらっ元気

通信

お気軽にご相談ください

鹿追町トリムセンター内
地域包括支援センター

早川 由樹子

☎ 66-1311 FAX 66-1818

高齢者専用住宅紹介

平成22年10月に高齢者専用住宅南棟、住宅とつながっている自立生活支援センターが完成しました。また、今年の2月には東棟も完成し、8世帯の方が既に入居しています。



センター棟、南棟、東棟は通路でつながっており、今後、病院ともつながる予定です。

センター棟では、入居者の方が談話できるスペースや簡単な調理も行えます。エアロバイクもあり、運動もできます。

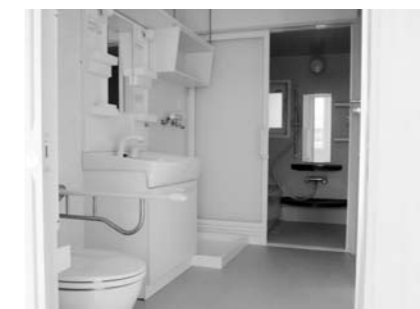


単身世帯用の住宅です。電動ベッドなども備え付けられています。

夫婦世帯用の住宅です。居間以外にも洋室がもう一部屋あります。



オール電化のため、火の心配もなく安心です。



トイレや浴室には段差がなく、手すりなども設置されています。管理人につながる緊急ボタンがあります。



～入居されている方の声～

- ・暖かくて快適です。お風呂も温かく、ゆっくり入れます。
- ・管理人さんもきてくれ、ご近所さんもいるので安心です。
- ・これから病院とつながれば、外に出なくても通院できるので転ぶ心配がないので安心。
- ・雪かきの心配もありません。

～管理人から～

管理人から、半年たったの様子をお伺いしました。新しい部屋に入られて、朝から掃除をしてイキイキと過ごされたり、散歩するようになったなど、元気になられた方もいらっしゃるようです。また、入居されている方からも「風邪をひかないように」などの温かい気遣いもあり、「こちらが元気をもらっている」とのことです。毎日、入居者の方の元気な顔を見ると安心できるとお話されていました。これから、入居者同士のつながりを持てるよう、お茶会や誕生会などもしていきたいと考えているそうです。

お知らせ

「オリジナル培養土の引き渡し」と「パンジー・ビオラの販売」について

町民課 花係 (☎66-4031)

花と芝生の町づくり推進協議会オリジナル培養土の引き渡しを下記のとおり行います。事前に申し込まれた方への販売になりますのでご了承ください。同日、道の駅しかおいを会場にパンジー・ビオラを格安で販売します。

- 日時 4月28・29日 午前9時～午後3時
- 場所 役場南側駐車場
- 価格 培養土1袋200円

お知らせ

お貸しします！
寄せ植え用の大型プランター

町民課 花係 (☎66-4031)

ご家庭で寄せ植えを楽しんでいる皆さん。今年は、いつもより少し大きめの作品に挑戦しませんか？

毎年市街地区に設置している「中型ワイン樽」と「円形樽」をお貸しします。あなたの作品でたくさんのお客さまをお迎えし、道行く方々に憩いの空間を提供してください。

- 募集対象 鹿追町民ならどなたでも。
- 貸出条件 プランターの設置は、通りに面する場所をお願いします。
- 募集締切 4月28日(木)
- 募集数 【ワイン樽】鹿追市街18個、瓜幕市街3個 【円形樽】鹿追市街10個
- 樽の大きさ ワイン樽90㍓×60㍓、円形樽60㍓
- 植栽用花苗 応募者にご用意いただきます。花木の種類は問いません。
- 植栽用黒土 ご用意します。
- 管理 応募いただいた方は、作品の「水やり」「草取り」「花がら摘み」などの管理をお願いします。
- 搬入 プランターは、5月中旬にご指定の場所に搬入します。
- 回収 10月上旬を予定
- 申込み先 北海道フラワーマスター鹿追地区連絡協議会 事務局：役場町民課花係 ☎66-4031

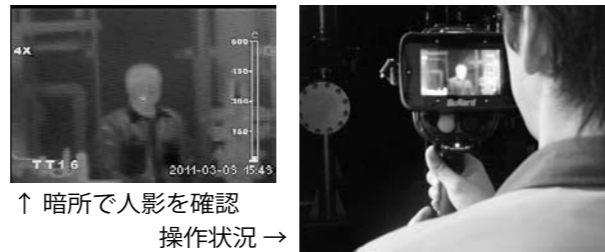
お知らせ

鹿追消防署に「熱画像直視装置」が
配備されました

鹿追消防署 警防係 (☎66-2201)

熱画像直視装置とは、赤外線を利用して物体の表面温度の違いを画像化する装置です。人間の視覚では視認することができない場合に効果を発揮します。

建物火災時の室内は、濃い煙が充満して視界はゼロに近い状況ですが、この装置の使用により、逃げ遅れ者の検索や人命救助に高い効果があります。また、壁の内部など、視認できない残り火の発見にも活用でき、夜間などの暗所についても機能を発揮することができるので、行方不明者の捜索にも効果が期待できます。



↑ 暗所で人影を確認
操作状況 →

お知らせ

～ 法務局からのお知らせ～
「登記印紙」が平成23年4月から廃止になります

釧路地方法務局帯広支局 (☎0155-24-5823)

これまで、登記事項証明書や印鑑証明書などを請求する場合に「登記印紙」によって手数料を納付していただいていたおりましたが、平成23年4月から「収入印紙」で納付していただくこととなりました。なお、お手持ちの「登記印紙」は4月以降も使用できます。

なお当初、平成23年3月末日をもって、釧路地方法務局管内の支局・出張所内での印紙売りさばきを終了することになっていましたが、4月以降も引き続き印紙の販売を継続することとなりましたのでお知らせいたします。

- 問合せ 詳しくは、釧路地方法務局帯広支局 (☎0155-24-5823) にお問い合わせください。

募集

鹿追町青少年人材育成研修者の募集

教育委員会 社会教育課 社会教育係 (☎69-7122)

鹿追町では人材育成のための研修事業を行っています。研修に意欲のある方はぜひご利用ください。

- 期間 平成23年5月～平成24年3月までに実施される研修
- 助成 1研修につき総費用の50%以内の助成。最高限度額は1個人15万円(1団体20万円)。なお、予算の範囲内とします。
- 資格 高校生以上40歳以下の町内在住2年以上の方で、積極的に町内活動を行っている町民。ただし、職場研修は除きます。
- 内容 研修先は国内外を問いません。
- 申込み 4月20日(水)までに、所定の様式に必要事項を記入して提出してください。用紙はピュアモルトクラブハウスにあります。
- 問合せ 詳しくは、ピュアモルトクラブハウス(教育委員会 社会教育課 社会教育係 ☎69-7122)まで。

お知らせ

平成22年度鹿追町心身障害児等通所費補助制度について

福祉課 福祉町民相談係 (☎66-1311)

町では平成22年4月から平成23年3月までの間に機能回復訓練施設および福祉施設などに児童が入所または通所している場合、児童の通所にかかる交通費、入所(入寮)児童に対する保護者の面会に要する交通費並びに精神障害者の社会復帰のための施設への通所にかかる交通費の一部を補助する制度を設けています。

申請の期限が4月までとなっていますので、制度の詳細や助成を希望される方は、福祉課福祉町民相談係(☎66-1311)までお問い合わせください。

募集

平成23年度鹿追町「01農業塾」塾生募集

農業振興課 産業後継者係 (☎69-7122)

21世紀の新たな農業に向かって、次世代を担う町内の農業青年(女性)たちに誇りと自信を持った農業後継者になってもらうために「01農業塾」を開設いたします。

01農業塾は「一般塾」「移動塾」「人間塾」のカリキュラムで構成され、農業専門知識だけでなく経営者として経済や社会的側面から農業を学ぶなど幅広く展開していくものです。

- 募集期間 平成23年5月6日(金)まで
- 問合せ 農業振興課産業後継者係(ピュアモルトクラブハウス内 ☎69-7122)

お知らせ

休日一時保育について

子育て支援センター (☎・FAX 66-2239)

農繁時期に保護者の皆さんをサポートするため、子育て支援センターでは、お子さんをお預かりします。

なお、保護者のリフレッシュを目的とした利用はできません。

- 対象 1歳半～就学前のお子さん
- 日時 【4月】24日(日)・29日(金) 【5月】1日(日)・3日(火)・4日(水)・5日(木) 【9月】4日(日)・11日(日)・18日(日)・19日(月)・23日(金)・25日(日) 【10月】2日(日)・10日(月)

※いずれも、午前9時～午後5時

- 料金 1時間 300円
- 場所 子育て支援センター(東町2丁目5)
- 申込み 希望日の1週間前までに、子育て支援センターにお申し込みください。なお、緊急の場合はご相談ください。

4月のカレンダー

- 1(金) ■鹿追町開町91年記念式典
- 2(土)
- 3(日)
- 4(月)
- 5(火) ■「北海道現代具象展第4回実行委員展」(神田日勝記念美術館1F)～17日 ■「十勝の風景と静物～神田日勝小品と素描I」展(神田日勝記念美術館2F)～5/29
- 6(水) ■24・30カ月児相談・4歳児フッ素塗布(トリムセンター9:30) ■鹿追保育園入園式(鹿追保育園9:30) ■通明保育所入所式(通明保育所10:30) ■瓜幕保育所進級式(瓜幕保育所11:30)
- 7(木) ■笹川保育所入所式(笹川保育所10:00) ■上幌内保育所入所式(上幌内保育所11:00)
- 8(金) ■入学式(瓜幕小学校9:00、通明小学校9:15、鹿追中学校9:15、鹿追小学校10:30、笹川小学校10:30、瓜幕中学校10:30、上幌内小学校11:00、鹿追高校13:00) ■移動図書館巡回(瓜幕保育所10:00、笹川保育所10:55、上幌内保育所12:15、瓜幕団地15:10、瓜幕支所15:30) ■18カ月児・3歳児健診(トリムセンター9:30)
- 9(土) ■入園式(鹿追幼稚園10:00)
- 10(日)
- 11(月)
- 12(火) ■おひざだいすき!(6カ月児対象)(トリムセンター9:30) ■6・12カ月児健診(トリムセンター9:30)
- 13(水) ■移動図書館巡回(通明小学校10:10、通明保育所10:35、鹿追保育園11:30、もみじの里15:00)
- 14(木)
- 15(金) ■はじめましての日(子育て支援センター13:30)
- 16(土) ■第1回地域公開参観日(瓜幕中学校13:05)

- 17(日)
- 18(月) ■全校参観日(瓜幕小学校13:35)
- 19(火) ■参観日(鹿追幼稚園9:00) ■「馬と人とのかわり～馬の博物館所蔵作品展」(神田日勝記念美術館)～5/29
- 20(水) ■移動図書館巡回(鹿追幼稚園ばら組9:55、鹿追小学校全学年10:25、上幌内保育所12:15、上幌内小学校12:50) ■地域公開参観日(笹川小学校13:20) ■全道春の火災予防運動～30日
- 21(木) ■移動図書館巡回(瓜幕保育所10:00、瓜幕小学校10:20、笹川保育所10:55、鹿追中学校13:10) ■シルバー体操教室(トリムセンター10:00)
- 22(金) ■あそびサークル合同オリエンテーション(子育て支援センター10:00) ■ウォーキング教室(トリムセンター10:00) ■移動図書館巡回(鹿追幼稚園すみれ組9:55、笹川小学校13:20、瓜幕中学校14:45、瓜幕団地15:10、瓜幕支所15:30)
- 23(土) ■「神田日勝北の大地から・馬と歩んだ画業」(横浜・馬の博物館)～6/5
- 24(日) ■休日一時保育(子育て支援センター9:00)
- 25(月)
- 26(火)
- 27(水) ■移動図書館巡回(通明小学校10:10、通明保育所10:35、鹿追保育園11:30、もみじの里15:00)
- 28(木) ■培養土受渡し、パンジー・ビオラ販売(役場南側駐車場9:00)～28日 ■シルバー体操教室(トリムセンター10:00)
- 29(金) ■休日一時保育(子育て支援センター9:00)
- 30(土)

役場庁舎(☎66-2311)

- 戸籍住民窓口時間延長…水曜日19:00まで

国保病院(☎66-2031)

- 小児科診療…水曜日13:30～16:00
- 夜間診療…第1～4木曜日18:00～21:00
- 脳神経内科診療…第2月曜日14:00～16:00
- 眼科診療…第2・4木曜日18:00～21:00
- 循環器内科診療…第3土曜日9:00～12:00
- 救急診療…毎日、いつでも対応します。事前にご連絡ください。
- BCG予防接種…第2火曜日15:00～16:00
- 3種混合予防接種…水曜日13:30～15:00
- MR(麻しん・風しん)混合予防接種…水曜日13:30～15:00
- 泌尿器内科診療…第1火曜日13:30～16:00

トリムセンター(☎66-1311)

- トリムセンターでの健康相談…木曜日8:30～17:15(祝日は休み)、上記以外は事前にご連絡ください。
- エアロビクス教室…木曜日19:10
- ライトエアロビクス教室…火曜日10:30
- 母子手帳・妊婦一般健康診査受診票発行…事前にご連絡ください。
- 巡回型健康教室車両一般開放…第1木曜日10:00～16:00

図書館(☎69-7170)

- 開館時間延長…金曜日19:00まで
- おはなし会…第1・3水曜日10:30
- おはなしどんどん…第2・4土曜日10:00・14:00

シリーズ 長寿医療制度(後期高齢者医療制度)

■不審な電話にご注意ください

後期高齢者医療に関する事で、市町村職員や後期高齢者医療広域連合職員を装った、振り込め詐欺と思われる電話や訪問があったという情報が道内で寄せられています。

もし、不審な電話や訪問者があった場合は、次のような対処方法をとってください。



○ 個人情報をお教えしない。

○ 電話をかけてきた相手または訪問者に、名前・電話番号を聞く。

○ すぐに、警察署または役場に問い合わせる。

■「医療費通知」を希望される方へ

広報12月号でお知らせしました「医療費通知」につきましては、引き続き受付を行っておりますので、今後も医療費通知の送付を希望される方は、お手数ですが、福祉課国保係までご連絡ください。

なお、ご連絡をいただく際には、被保険者番号が分かる物(保険証など)をお手元にご用意ください。

福祉課 国保係(トリムセンター内) ☎(66)1311

知ってまわろう? リサイクル Q&A

Vol. 42

町民課 住民生活係 ☎66-4031



パソコンを買い替えた…。でも古いパソコンの廃棄はどうすればいいの?

パソコンの回収・申し込みの受付は自治体で行っていません。

PCリサイクルマークの付いたパソコンは、新たな料金負担なしでメーカーが回収・再資源化します。マークのついていないパソコンは、回収資源化料金を負担いただきます。



●対象機器

デスクトップパソコン本体、ノートブックパソコン、CRTディスプレイ、CRTディスプレイ一体型パソコン、液晶ディスプレイ、液晶ディスプレイ一体型パソコン

詳細は、一般社団法人パソコン3R推進協会 (URL:<http://www.pc3r.jp/>) をご覧ください。

PC3R

検索

●担当者からひとこと 「引っ越しなどのゴミの自己搬入」

引っ越しなどで出たまとまったゴミを自己搬入する場合は、

【埋立ごみ】鹿追町一般廃棄物最終処分場(上幌内30-1) 火～土曜13:00～17:00

【資源ごみ】ひまわりセンター(元町4-10) 月～金曜9:00～17:30

となっています。詳しくは、先月配布の「ゴミの分け方・出し方」をご確認ください。





図書館員のオススメ

「季節のことば手帖」

春日出版編集部／編

この本は、春が近いを表す「冬萌」、まだ冬の感じがする中、春の気配を表す「春浅し」など、心で、肌で、感じる季節の言葉を集めています。

曖昧だけれどすてきな日本語で、その四季折々を表現している一冊です。



私の好きな本

「モモ」

ミヒヤエル・エンデ／作

慌ただしく忙しい毎日。実は時間泥棒に時を盗まれているせいだとしたらどうしますか？ 楽しいことや愛や夢を語らう大切なひとときもどんどん盗まれてしまう…。「モモ」という不思議な女の子が活躍する、子どもから大人まで楽しめるファンタジーです。



(伊藤明美さん)

～ 図書館をぜひご利用ください！～

鹿追町図書館では、町民の方々はもちろんのこと、十勝管内（広域）の方々にも多くご利用をいただいています。

また、利用者カードをお持ちでない方もすぐにお手続きできますので、お気軽に当館をご利用ください。また、お探しの本や調べたいことがありましたら、お尋ねください。係と一緒に探します。

開館時間：午前10時～午後6時
(毎週金曜日は午後7時まで開館)

休館日：毎週月曜日、祝祭日、図書館整理日、年末年始
※月曜日が祝祭日と重なる場合は、翌日火曜日も休館となります。

貸出冊数：無制限
貸出期間：2週間（新刊雑誌は3日間、ビデオ・DVD・テープは1週間）
※うさぎマークの付いているビデオ・DVDのみ貸出可

～ 展示本コーナーのお知らせ～

「ウキウキ わくわく 土づくりからはじめよう！」

そろそろ家庭菜園・庭園の準備が始まります。家族の笑顔が浮かぶ野菜や花を育ててみませんか。

と き：3月8日～5月8日
と ころ：鹿追町図書館1階カウンター前



春始まりの合図

～ 春ならではの氷の演奏会 ～

4

月になると風は暖かみを増しすっかり春気分ですが、然別湖は長い冬が終わり、春本番がやって来るのをしばし待つ期間です。

厳しい寒さが一気に変わるはずもなく、凍りついたさまざまな物がゆっくりと溶けていきます。

麓では燦々と春の日差しが降り注ぎ、畑からは湯気が立ち上がり、若葉が広がり（花粉も飛びまくり）、足元には白・黄・紫といった可憐な花々が彩りを加えます。

然

別湖がそうなるのは約1カ月後のことで、4月中、森には残雪がたっぷり、湖は一面氷で覆われています。

4月上旬、一見湖は真冬と変わらない景色。厚さ70～80cmになった氷はそうそう溶けるはずもなく、まずは氷の上の雪が徐々に溶けていきます。

4月中旬になると氷は地熱で岸に近い所から溶け、下旬には一面だった氷のあちこちに亀裂が入り分離し始めます。

4月終わりから5月頭の大形連休では、やはり湖の大半が氷に覆われて、カヌーを浮かべて漕ぎ進むことはできません。

この時期、然別湖・糠平線が開通し多くの方が車で訪れますが、いまだ湖の氷に驚いて帰る方も少なくありません。

5

月上旬から一気に氷は溶け始めます。ようやく春の風が山を越え湖に吹き込むと、湖水の温度が上がり



キャンドルアイス

みるみる氷の姿が消えていきます。

氷は薄く薄く溶けていくのではなく、砕けながらバラバラになりながら溶けていきます。その時見られるのが「キャンドルアイス」です。

浮かんでいる氷が20cmほどの厚さになると鉛筆ほどの細さで縦に分解し、短冊状の氷になったのが「キャンドルアイス」。

このキャンドルアイスが波に揺られ、岸に打ち寄せられ、互いにぶつかり合い「シヤラシヤラシヤラ…」と澄んだ音色を響かせます。細く透明な氷が奏でる音律は、耳の奥に優しく伝わってきます。

時々、氷たちが冬の終わりを告げるため、最後の別れの曲を歌っているか、「また来年！」と手を振っているようにも見えます。

氷

の溶け具合、風の強さや向きによってキャンドルアイスはいつどこで見られるかわかりません。ホテル

前の2の湾だったり、キャンプ場のある北岸だったり、まちまちではありますが、春ならではの氷の演奏会を探すのもいいと思いますよ。



カワアイサ

キ

キャンドルアイスが波に合わせて「シヤラシヤラシヤラ…」と踊り出したら、然別湖の春本番の合図です。そんな合図を待っていたがごとく、湖にはミサゴやカワアイサといった鳥たちがやって来ます。

例年並みであれば5月中旬には湖の氷はきれいさっぱり溶けるでしょう。

▼ 新刊案内 ▲	一般教養書	アメリカの陪審制度と日本の裁判員制度	／大蔵昌枝
	図解！社会人としてこれだけは知っておきたい通貨のカラクリ	／永野良佑	
	今日からはじめるもの忘れを防ぐ方法68	／米山公啓	
	トイレットペーパーおりがみ	／東大折紙サークル「Orist」	
	一般文芸書	子家庭の身代金	／赤川次郎
	うからはらから	／阿川佐和子	
	いとま申して	／北村 薫	
	忘れられた花園 上・下	／ケイト・モートン	
	文庫・ノベルス	ジェームズ・ボンドの仕事の流儀 (講談社+α新書)	／田窪寿保人
	人が人を裁くということ (岩波新書)	／小坂井敏晶	
隠密八百八町 (角川文庫)	／金子成人		
あの虹を見た日から (二見文庫)	／アイリス・ジョハンセン		
絵本・児童書	正しいパンツのたたみ方	／南野忠晴	
だっこの木	／宮川ひろ		
串かつやよしこさん	／長谷川義史		
ほんなんてだいきらい!	／ジバーバラ・ポットナー		

■ この他にも新刊を用意しています。ぜひご来館ください。

エッセイ

落盤事故のこと

西町二丁目 坂本 龍太郎

昨年8月、私たちの住む地球の裏側チリの鉦山で、大規模な落盤事故が起きた。地下7百メートルの高湿多湿の極限の状況下で33人の作業員が、69日振りに生還を果たしたという。テレビから放映される一部始終を世界中の人々が、固唾を飲んで見守った。

この時私も、感銘を受けてテレビの画像に釘づけになっていた。というのも、私自身が元来待ち合わせていた「狭所恐怖症」からくるストレスが全神経に覆い被さってしまったのだ。

しかし、救出されるまでの69日間もの長い間、全員が信頼する現場監督の指示に従い、最後の救出を勝ち取ったことは、実に素晴らしいと思う。

それにしても、こんな状況下であっても誰もが、我先とは言わず、自分の救出は最後で良いと譲り合ったというから、本当に感動してしまった。

今の世の中、自分だけが優先という風潮が強くなり、わが身の安全と利益を考える行為が多いのだが、あれだけの窮地・極限の中にあっても、お互いを思いやり助け合う作業員たちの、偉大な行動と生きる知恵を働かせて耐乏を乗り越えた、心の強さを感じたのは私一人ではなかったと思う。

もちろん突貫工事で救助に当たった関係者の懸命な努力もあったろうが、今回の、この一連の出来事は、世界中の人々に大きな教訓を与えただろう。

今、私たちの身の回りでも、少子高齢化の社会構造が大きな課題となっているが、お互いの知恵と力を出し合い、助け合う心があれば、暗いトンネルは必ず通り抜ける日がくると思う。

しかぶね吟社

校庭に足跡残し卒業す
ひたむきに今日を生きて抜く猫柳
離れて顔を見ぬまま卒業す
あら、まあ猫柳の芽ふっくらと

白寿大学俳句

ストーブやドンロコくべて一夜の暖
望郷を耐える島根根深汁
日高嶺の暮色ストーブ明りかな

短歌会詠草

玄関の鍵も開けずには沈み
如月の日々は家に籠りて
暮れかぬるぼんやり椅子にもたれかけ
残雪も少なくなりて春近し
忍ぶの乱れと思いがうや
外は冬ハウスの中で苗作り
草木も芽ぶく弥生の日々よ
小さな種に願いをこめて
尾上ひとみ
早川モモ子
伊藤 和夫
田村 誠子
伊藤 朝子

四季の会

かぎりある命生かさされ節分会
電話もて二月礼者となりけり
搾乳の十万トンヤ村は春
冴返る道を踏みしめ登校す
渡辺 鈴子
高橋とも子
高橋まさし
青木 夏美

善意

のプレゼント(敬称略)

- 金銭預託
▽福祉団体等へ
・瓜幕公民館分館 5千円
■物品等
▽町へ
・鹿追町商工会女性部(鈴木朝子部長) 絵本
▽福祉団体等へ
・役場福祉課 古切手1440枚



東日本大震災 義援金の受付窓口

東日本大震災被災者への義援金を下記のとおり受付します。

- ◎窓口を持参される場合
・日本赤十字社鹿追分区 (トリムセンター内 役場福祉課福祉町民相談係)
・鹿追町共同募金委員会 (鹿追町社会福祉協議会内)

◎直接送金される場合
下記の郵便振替口座に振り込みください。(振込手数料免除)

口座番号: 00140-8-507
口座名義: 日本赤十字社 東北関東大震災義援金
受付期間: 平成23年3月12日~9月30日

口座番号: 00170-6-518
口座名義: 中央共同募金会 東北関東大震災義援金
受付期間: 平成23年3月14日~9月30日

※ 振込票の控えが、領収書となります。

◎現金書留
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル5階
社会福祉法人中央共同募金会
受付期間: 平成23年3月14日~9月30日
※封筒に「救助用」と明記。受付期間中は手数料免除となります。

■問い合わせ
日本赤十字社北海道支部鹿追分区 (福祉課福祉町民相談係) ☎66-1311
鹿追町共同募金委員会 (鹿追町社会福祉協議会内) ☎69-7700
日本赤十字社鹿追分区・鹿追町共同募金委員会

今月の表紙



表紙の写真は、3月12日に町民ホールで行われた「平成22年度鹿追町スポーツ賞等並びに青少年文化賞等表彰式」の様子です。多くの関係者が出席する中、日々の生活や学校活動の中で積み重ねてきた努力に対して、一人一人に表彰状が手渡されました。

戸籍の窓

2月分

結婚
いついつまでも
おしあわせに

- 北川 洋志さん = 星 愛さん
三枝 茂樹さん = 鈴木 利枝さん
那賀島充人さん = 伊藤 彩乃さん
木幡 篤さん = 小原あゆみさん

出生
こんにちは
よろしく

- 小森 莉杏ちゃん 友貴 北町区
正保 力くん 拓也 南瓜幕東班
藤本 紗羽ちゃん 寛之 第3区
平山 いくちゃん 圭一 栄区
松田 航汰くん 裕一 上然別2班

死亡
ごめいぶくを
お祈りします

- 名波 しげさん 80歳 南瓜幕西班
佐藤 新一さん 85歳 新生1区
文屋 裕行さん 76歳 青葉区
佐々木英夫さん 87歳 中央2区

お名前が旧字体などの場合、常用漢字で記載させていただきます。ご了承ください。

人のうごき

2月末現在
(対前月比)

Table with 2 columns: Category (世帯, 人口, 男, 女) and Value (2,414 (+1), 5,640 (-7), 2,797 (-2), 2,843 (-5)).

町民課 戸籍年金窓口係



気持ちを一つに 6年生にとって最後のコンサート
3月19日 鹿追小学校スクールバンドミニコンサート



“心の和”がもたらすハーモニー
3月13日 そよ風コーラス創立40周年記念コンサート



作戦と技術の勝負 慎重にストローク
3月2日 第21回鹿追町老人クラブ連合会屋内ゲートボール大会



ひたむきな努力と頑張りを表彰
3月12日 平成22年度スポーツ賞等並びに青少年文化賞等表彰式



文化の発展を祝い 鹿追愛吟会による「祝言」
3月6日 鹿追町文化連盟創立50周年記念式典

TOWN OF SHIKAOI



鹿追町役場

〒081-0292

北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地1

T E L 0156-66-2311

F A X 0156-66-1020

【E-mail】 webmaster@town.shikaoi.hokkaido.jp (代表)
yamabiko@town.shikaoi.hokkaido.jp (やまびこメール)
pr@town.shikaoi.hokkaido.jp (広報)

【U R L】 http://www.town.shikaoi.hokkaido.jp/

【i-mode】 http://town.shikaoi.hokkaido.jp/i/